

「こどもの日」ピカピカのどろ団子を作ろう！

平成 27 年 5 月 3 日（日）13：30～15：50

教えてくださったのは飛騨市左官業組合の皆さんです。

参加者は 52 名です。

今回作ったどろ団子の土は 70 年前に建てられた土蔵を壊した土を使いました。

左官業組合の皆さんが約 1 カ月の時間をかけてどろ団子の元玉を作ってくれました。当日はその元玉に好きな色をぬり牛乳瓶を使ってピカピカに磨き上げていきます。その日の温度や湿度によって、出来上りに違いが出てきます。3 日午前に試作をしたときには、絶好の温度、湿度だったのですが、午後になると気温が高すぎてきれいなどろ団子を作るには苦労しました。みんな「むずかしいよ！」といいながらも根気よくみがき、ピカピカのどろ団子ができあがると大喜び。途中で壊れてしまって、おお泣きする子も。

でも、すぐに先生が対応してくれます。とっても優しい先生たちでした。

今年は「壁塗り体験」というサプライズがありました。子供も、大人も興味津々。しかし、子供しか体験できず、大人はがっかりでしたね。

どろ団子というとお遊びのようですが、実はこのどろ団子作りの中には左官職人の技術がたくさんたくさん込められているというお話でした。ワークショップに参加いただいた皆さんはどろ団子作りの難しさ、そして、すこ～しですが左官のお仕事が解っていただけたようです。

「また、来年も作りたいあ。」とっても嬉しい一言でした。

